

## 第44回全日本大学女子駅伝対校選手権大会

## 要項(案)

1. 主催 公益社団法人日本学生陸上競技連合、読売新聞社
2. 共催 仙台市(予定)
3. 後援 スポーツ庁、宮城県、報知新聞社、日本テレビ放送網、宮城テレビ放送(以上予定)
4. 運営協力 東北学生陸上競技連盟、一般財団法人宮城陸上競技協会、公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団
5. 特別協賛
6. 協賛
7. 車両提供
8. 協力
9. 支援 宮城県警察、仙台市学区民体育振興会連合会、仙台市スポーツ推進委員協議会、仙台市交通指導隊(以上予定)
10. 期日 2026年10月25日(日) 12時10分スタート
11. 日程
- |           |           |        |                          |
|-----------|-----------|--------|--------------------------|
| 監督会議      | 10月24日(土) | 13時00分 | 江陽グランドホテル(予定)            |
| プレスインタビュー | 10月24日(土) | 13時45分 | 江陽グランドホテル(予定)            |
| 開会式       | 10月24日(土) | 15時00分 | 江陽グランドホテル(予定)            |
| 閉会式       | 10月25日(日) | 15時00分 | 弘進ゴムアスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場) |
12. コース
- スタート：弘進ゴムアスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)
- |           |       |                 |
|-----------|-------|-----------------|
| 1区(6.6km) | 第1中継所 | 仙台市中央卸売市場前      |
| 2区(4.0km) | 第2中継所 | 仙台育英学園前(総合運動場側) |
| 3区(5.8km) | 第3中継所 | 太白区役所前          |
| 4区(4.8km) | 第4中継所 | 五橋中学校前          |
| 5区(9.2km) | 第5中継所 | 石井組前            |
| 6区(7.6km) |       |                 |
- フィニッシュ：弘進ゴムアスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)
- 全6区間 38.0 km
13. 参加資格
- 2026年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員
  - ①第43回大会上位 **8チーム**(城西大学、大東文化大学、名城大学、東北福祉大学、立命館大学、大阪学院大学、筑波大学、福岡大学)で参加を希望する大学。
    - ※1：参加を希望しない大学が出た場合は、下記3)の枠を増やす。
  - ②上記2)①以外の各地区学連の代表チーム。出場数は次の通りとする。
    - 北海道1、東北1、関東6、北信越1、東海1、関西3、中国四国1、九州1(合計15チーム)
    - ※2：各地区学連で上記の数を満たさなかった場合は、下記3)の枠を増やす。
  - 5000m6名の記録による **2チーム**
    - ※3：今後さらに上記※1・※2に該当することとなった場合は、増枠する。
    - ※4：対象となるのは、各地区選考会にエントリーし、かつ、下記15の1)に従い申込をした大学に限る。
    - ※5：申込選手の合計記録が同タイムの場合は、資格記録で最上位の選手がいるチームを選出する。最上位者も同タイムの場合は、次の記録上位選手の記録を比較し、順次判定して選出する。
- 対象となる記録は2026年4月1日から **10月4日まで**に出した記録でなければならない。
- なお、電気計時の公認記録のみ有効とする。
- 4) 総出場数は、上記2)3)の合計25チーム及びオープン参加の東北学連選抜チーム1チームを含めた26チーム

14. チーム編成 1チーム13名（監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手10名）をもって編成する。
15. 申込方法 参加資格の項2）、3）及び4）に基づき出場を希望するチームは、各地区学連から送付されるチームエントリー用紙に必要事項を記入し、**2026年10月5日(月)正午までに**日本学生陸上競技連合（Eメール：juauj@joy.ocn.ne.jp）、読売新聞東京本社スタジアム・アリーナ部スポーツ推進室（Eメール：spopro@yomiuri.com）の2か所に電子メール（一部郵送）で申し込むこと。
- なお、3）に基づき出場を希望するチームは、後日別途の書式に従い、対象期間における各選手の5000mの記録を申告すること。出場が決定したチームについては、2026年10月5日(月)中に各チームの責任者に連絡するとともに、学連HPに公表する。
- ※メンバーエントリー（正選手6名、補員2名）については、健康に関する誓約書（選手1名につき1部提出）を2026年10月24日(土)11時30分～12時00分までに、メンバーエントリー会場に持参し提出する。
16. 表彰 優勝チームには、文部科学大臣杯、賞状、日本学生陸上競技連合会長杯及び優勝旗（読売新聞社）等を贈与する。
- 第2位から第8位までに賞状及び日本学生陸上競技連合楯、各区間の最高記録者には賞状及び区間賞、優勝チームの監督またはコーチに優秀指導者賞を贈与する。
17. ドーピングコントロール
- 1) 本競技会は、ワールドアスレティクス(WA)アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会（時）ドーピング検査対象大会である。競技会（時）検査は、大会前日23時59分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液（あるいは両方）の採取が行われる。検査の対象に選ばれた該当者は、検査員の指示に従って検査を受けること（競技/運動終了から2時間の安静後に採血が行われることもあるので留意すること）。日本陸上競技連盟に登録していない外国人競技者も同様に従うこと。
  - 2) 競技会（時）検査の対象となった場合、原則として顔写真付きの身分証明書が必要となる。大会のIDカードやナンバーカードとともに、顔写真のついた学生証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートのコピーなどを持参すること。
  - 3) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。したがって、本競技会参加者はドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
  - 4) TUE 申請  
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のHP (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>) または日本アンチ・ドーピング機構のHP (<https://www.realchampion.jp/resources/000162.html>) および本連合HP (<https://www.iuau.jp/index.html/>) 内の「知っておきたいアンチ・ドーピングの知識2026年版」を確認すること。禁止物質・禁止方法についてTUEが付与されている場合には、その証明書（コピーで可）をドーピング検査の際に担当検査員へ提出すること。
18. 注意事項
- 1) 競技は2026年度日本陸上競技連盟競技規則及び同駅伝競走規準、本大会申し合わせ事項、ならびに「本連合主催の駅伝大会に関する規約（日本学連便覧参照）」により実施する。
  - 2) コース及び沿道を自転車で伴走・並走することは助力行為とみなし、一切認めない。
  - 3) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者にて行うが、それ以後の責任は一切負わない。ただし、2026年度日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
  - 4) 東北学連選抜チームの総合記録は参考記録となるが、各区間のタイムは区間記録として認定する。

19. その他

- 1) 参加チームには強化費を支給する。
- 2) 本大会で8位以内に入ったチームには、2027年開催予定の第45回全日本大学女子駅伝対校選手権大会の参加権を与える。
- 3) 参加を希望する本大会の上位12校には、本年12月30日(水)に富士宮市～富士市にて開催を予定している2026全日本大学女子選抜駅伝競走の参加権を与える。
- 4) 主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページ、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- 5) 大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- 6) 本大会は、日本テレビ系で全国中継生放送を行う。
- 7) 大会の映像は、主催者の許可無く第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。
- 8) 新型コロナウイルス感染症は、スポーツ安全保険の適応対象外である。

20. 大会事務局

【10月21日(水)まで】

<競技関連>

日本学生陸上競技連合 ※平日10:00~18:00

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-58-11 中沢ビル2階

メール: juauj@joy.ocn.ne.jp

<交通規制関連>

仙台市スポーツ振興課 ※平日8:30~17:15

〒980-8671 宮城県仙台市青葉区国分町3-7-1

TEL:022-214-8800 FAX:022-213-3225

【10月22日(木)~24日(土)】

<大会事務局> ※10:00~17:00

TEL:未定

【大会当日 10月25日(日)】

<大会本部>

TEL:未定